

## TTC DSL 専門委員会スペクトル管理サブワーキンググループ

---

日付：2004年9月17日

提出元：イー・アクセス株式会社<sup>1</sup>

題名：フィールド上での運用方法についての見直し

---

題記の件について、以下にて当社の考え方を述べる。

現在、線路長制限のある伝送システムについては、NTT 東日本殿/NTT 西日本殿が、換算線路長情報に基づき、フィールド上の管理をおこなっている。

本運用については、既に開始以来1年間が経過しており、より効率的な運用方法について検討を行いたいと考えている。

(スペクトル管理標準における適合性評価方法の考え方については、変更しない)

なお、本件について、本SWGの検討範囲外である認識にたつ場合は、事業者間でアドホックに検討を行うことを提案したい。

本寄書に関連する課題番号	なし
--------------	----

以上

---

<sup>1</sup> イー・アクセス株式会社  
渡辺芳治 園畑秀樹 南 健太郎 大橋 功